蓝岡第四高等学校 学校報

シルバーリーフの風

No.5 令和3年6月25日発行 岩手県立盛岡第四高等学校 担当 副校長 川﨑 広幸 ホームページにも掲載しています

高総体特集第3弾

テニス男子部(団体1回戦)成澤恒太さん

今回の高総体で団体は1回戦敗退で終わりました。3年生としてチームを勝利に導けなかったのは、とても悔しいです。大会は雨の中で行われ、お互いに精神勝負でした。最終的にチームの敗因は、やはり日々の練習の取り組み方にあると思いました。これから後輩たちには日々の練習の取り組み方から改善してほしいです。また、テニスというスポーツだけでなく、日々の生活の行いの改善に比例してテニスの実力も伸びていくということが3年間で分かりました。



※ ダブルスの吉田拓貴・成澤恒太組が優勝しインターハイに出場します。

テニス部女子(団体優勝 インターハイ出場) 岡本綺華さん

決勝戦では花巻北高校を破り、優勝。そして、インターハイへの切符を手にすることができました。昨年の新人戦での敗戦の悔しさをバネに、チーム一丸となって練習に励んできた成果だと思います。後輩の皆さんには、今まで以上に練習を積み重ね、新人戦でも優勝旗を持って帰ってきてください。





※ 団体 優勝(インターハイ出場)
シングルス 佐々木怜 優勝(インターハイ出場)

平沼実歩 第3位

ダブルス 佐々木怜・八重樫瑠子組 優勝(インターハイ出場)

剣道部男子(団体ベスト8) 菅野歩夢さん

私たちは新人戦での悔しさを胸に、団体インターハイ出場を目標に日々練習していました。結果は、惜しくも東北大会を目前に敗れてしまいましたが、全員の大きな成長を感じる貴重な経験をさせてもらいました。後輩たちには、高総体で経験した悔しさをバネに、さらに上の舞台を目指して頑張ってほしいです。

※ 個人戦 安藤大道 第3位(東北大会出場) 東北大会は開催せず





剣道部女子(団体決勝リーグ)古館美聖さん

高総体を終えて、今までたくさんの方々に支えられて剣道をすることができ、 感謝でいっぱいです。試合に勝って、日頃の感謝を返すこともできず、目標も 達成することもできず、悔しい気持ちが残っていますが、この悔しさをバネに 変えて、受験勉強に励んでいきたいと思います。1,2年生はこれからの練習 に力を入れ、限られている大会を大切にしてほしいです。互いにけずり合い、 高め合い、日々の積み重ねを大事に練習してください。

水泳部(入賞8種目)三河祥太朗さん

昨年はコロナウイルス感染症の影響で、練習も思うようにできず、大会も開催されなかった中で、頑張ってきました。最後の年の高総体は無事開催されて、

とても嬉しく思いました。四高のチームとしては、後輩たちの躍動もあり、今までに類をみない成績で終

わりました。しかし、私個人としては、あと一歩実力が 及ばず、東北大会出場権を逃すという結果となりまし た。高総体で引退して、自分の中で競泳がどれほど大き な存在だったのか改めて理解しました。後輩たちには 悔しい思いをしてほしくないので、笑って終われるよ うに、毎日練習に励んでほしいと思います。

7月に秋田市で開催される東北大会出場者

種目	県順位	氏 名
女子 50m 自由形	2	岩越 稀星
女子 50m 自由形	4	佐藤妃菜乃
女子 100m 自由形	2	岩越 稀星
女子 200m 自由形	6	佐藤妃菜乃
男子 200m 背泳ぎ	7	照井 飛翔
女子 100m 平泳ぎ	8	園田 芽生
女子 200m 平泳ぎ	7	園田 芽生
男子 100m バタフライ	6	工藤 健人
女子 100m バタフライ	5	吉濱 碧







6月18日~20日開催の水泳競技をもって、今年度の高校総合体育大会が終了しました。

「シルバーリーフの風」では、3号にわたって高総体特集を組みました。部員以外は会場に足を運んで見ることができない高総体でしたが、選手たちの文章から、一生懸命取り組んだからこその喜びや悔しさが伝わってきました。上位大会に進む選手は、更に頑張ってください。1,2年生は新人大会を目指し、夏に鍛えましょう。競技に一区切りつける3年生は、希望進路に向かって精進してください。

尚、高総体の写真は、中村写真館様の御協力で掲載しました。